

佐賀大学 令和4年度夏休み学童保育 with カッチー教室 開催

近年、共働き家庭の増加により、就学児童の放課後および長期休みの過ごし方に課題を抱える保護者が増えています。そうした課題解決の一助として、学内での学童保育を企画・実施しました。学内学童保育の実施によって、本学教職員の子どもたちに安全で安心な居場所を提供でき、保護者である教職員が安心して仕事に取り組むことにつながります。また、保護者が子どもと一緒に出勤・退勤ができるため、非常に利便性が高いと言えます。さらに、子どもが保護者の勤務先を身近に感じる機会にもなります。

佐賀大学ダイバーシティ推進室は、教職員のワークライフバランスの充実と大学の資源を活かした『学童保育』の可能性を模索する目的で、「夏休み学童保育 with カッチー教室」を小学生の夏休み期間中である7月21日（木）～22日（金）の2日間、実施しました。

7月21日(木)

【朝の会】 ダイバーシティ推進室副室長荒木より、佐賀大学の紹介や新型コロナウイルス感染対策についてのお話がありました。

その後、みんなで学習をしました。宿題のわからないところを大学生に教えてもらう子どもの姿も見られました。



【カッチー教室①】 オイルから石鹼を作ってみよう！

農学部 光武 進 先生

農学部実験室にて、オリーブオイルから石鹼を作りました。「あぶら」には、「油」と「脂」の2つがあることや、その違いや特徴について学んだあと、オリーブオイル・ヤシ湯・ラード・水・薬液の入った液体を思い切りシェイクしました。その後、学生スタッフに手伝ってもらいながらドラフトチャンバーの中で液体を型に流し込みました。翌日、光武先生より、乾燥させ固まった石鹼を渡され子ども達は嬉しそうに持ち帰っていました。



【カッチー教室②】調べて発表「ダンゴムシって、こんな虫」

学校教育学研究科 後藤 大二郎 先生

小学生にとって身近なダンゴムシ。まず、後藤先生からダンゴムシに関するクイズが行われ、『ぼく、だんごむし』の読み聞かせにてみんなで答え合わせをしていきました。その後、各自にダンゴムシ 1 匹が配られて行動観察を行いました。虫眼鏡で観察してスケッチしたり、行動特徴を探るために迷路や吊り糸などを用いて実験しました。最後に、グループごとに改めて発見したダンゴムシの特徴について発表しました。

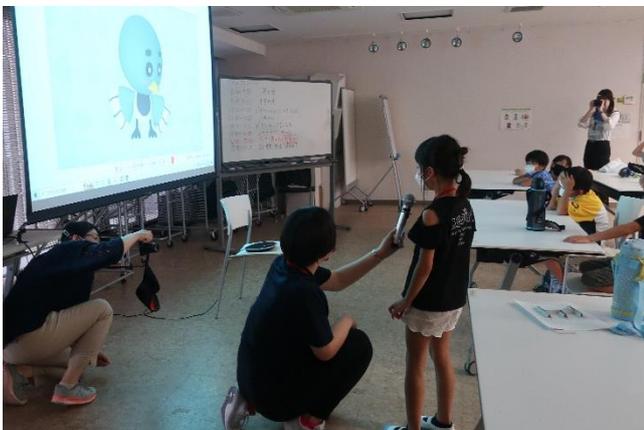
ダンゴムシの習性を新たに知ることによって、すっかり魅了された子どもたち。会の終了後も建物の外でダンゴムシを探索する子もいました。



【ミニミニワークショップ】カッチーくんからの挑戦状

広報室 永溪 晃二 係長 他

佐賀大学の公式マスコット“カッチーくん”が、バーチャルで登場。なぞなぞ対決を行いました。子どもたちがどんどん回答していくので、カッチーくんも驚いていました。会の最後には、実際に遊びに来てくれたカッチーくんを囲んで記念写真を撮りました。



7月22日(金)

【朝の会】 山下宗利理事(教育・学生担当)より「佐賀ってどんなところ? 地理院地図をつかってみよう」と題して、ミニ講話をしていただきました。さまざまな地図(グーグルマップ、佐賀市ハザードマップなど)を見た後に、地理院地図の機能を利用して、温暖化で海拔上昇した場合の佐賀市の状況をみんなで考えました。地図データから読み取れる未来の危機は、今後の私達の行動を考えるきっかけになりました。



【カッチー教室①】佐賀県立美術館「錯覚のふしぎになんで? どうして? どがんなとと展」鑑賞

佐賀県立美術館にバスで移動をし、「錯覚のふしぎになんで? どうして? どがんなとと展」を鑑賞しました。何度見ても不思議な錯覚アートの数々に子どもたちは、「すごい」「なんで?」を連発していました。立体作品も多く、実際に触ったり乗ったりして体験できる錯覚をみんなで満喫しました。



【カッチー教室②】 太陽のあかり！オリジナルのソーラーライトをつくってみよう！

肥前セラミック研究センター 本田 智子 先生

生活に欠かせない電気。電気が使用できない外国での取組みやダンボールとペットボトルを用いた実験を通して、身近な電気について考えました。その後、事前に持ち寄ってもらった廃材を瓶の中に配置し、ソーラーライトで照らす作品を作りました。小さな瓶の中に、海、山、都会、おとぎの国…など、子ども達一人ひとりの世界観があふれ、世界で一つだけのソーラーライトが完成しました。



【ミニミニワークショップ】 国スポ紹介・クイズ

Seeds SAGA 2024

佐賀県 SAGA2024・SSP 推進局 様

2024年10月に、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が佐賀で開催されます（SAGA2024 国スポ）。大学生等で結成された本大会の広報ボランティアチーム「Seeds」の皆さん（芸術地域デザイン学部学生）が、クイズを通して大会について教えてくれました。正式競技だけではなくデモンストレーションスポーツという、子どもからお年寄りまで幅広く参加できる競技があることを知り、子ども達は、国スポをより身近に感じる事ができたようです。2年後の開催が楽しみです。



学童保育終了後、子どもたちには日記を書いてもらい、ご協力いただいた先生方にお渡ししました。

オイルから石鹸を作ってみよう

油
えきたい
脂
こたい

7月 21日

今日はオイルから、石鹸を作りました。油ののちがいについて知れたのでよかったのですが、わかりやすかったです。こんども、新しいことを知りたいです。

名前()

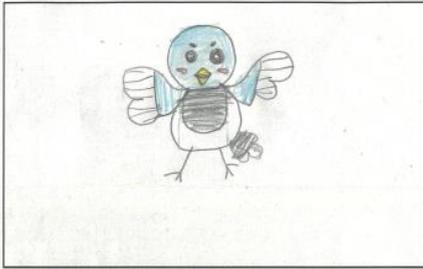
ダンゴムシって、こんな虫

7月 21日

ぼくは、ジグザグゲームを作ってダンゴムシがどんな虫かを調べて、ダンゴムシはえきをせしなから行っているの、何回も同じ場所ばかりいくと思えました。また、そのことがうかがえました。自由研究で調べようと思いました。

名前()

カッチーくんからの挑戦状



7月21日
 わたしはカッチーくんからの挑戦状がなにかわくわくしていました。わたしはなぞなぞがあまりとく、いいなかにたけどもんくうせいがいしたのでも楽しかったです。またカッチー教室があったらやりたいです。

名前()

授業のふしぎになんでどうして？どがんなつとつと展



7月22日
 7月22日にどがんなつとつと展へ行きました。中にはライトをてらすと別のものになるものや、かみにつつまて別の形になっていたり、一番心にのたのは、ゆれるはしごでした。かがみがゆれているのは、かみで切られているように、とても不思議な世界です。

名前()

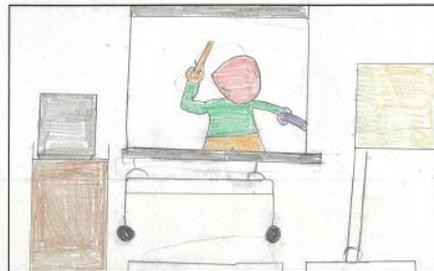
太陽のあかり！オリジナルのソーラーライトをつくってみよう！



7月22日
 自分だけのソーラーライトソーラーライトを作りました。自然を草や石、木の模型で表し、あえて自然の真ん中に東京タワーを置きました。楽しく、重たい体感でした。またやりたいです。

名前()

国スポ紹介・クイズ



7月22日
 国スポクイズで、全部せいかいしたのが嬉しかったです。私は、ラジボール卓球をやりたいです。スポGOMIで、世界をきれいにしたいです。

名前()

佐賀大学ダイバーシティ推進室では引き続き、教職員のワークライフバランスの充実に向け様々な活動に取り組んでいきます